

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-1		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
1	芝園小学校	総曲輪町2丁目2	自転車と歩行者を分ける白線と、横断歩道が消えかかっている。	歩道部の白線の及び路面標示引き直し 横断歩道の引き直し	国土交通省 富山県警	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・歩道の歩行者と自転車を分離する線がはっきりとしたことで、自転車と接触する危険が減った。
- ・横断歩道がはっきりと書かれたことで、通行する自動車からも認識しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和元年度-13		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
2	西田地方小学校	新根塚町1丁目地内	用水のガードレールがところどころ空いていて危険	ガードレールの設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などからガードレールが隙間なく設置され、歩行者が用水に転落する危険が低下した。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－7		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
2	西田地方小学校	西田地方町3丁目	道幅が狭く危険	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから歩行者と車の通行区画が分かりやすくなったことで安全に通行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－11		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
2	西田地方小学校	西田地方町3丁目	一部道幅が狭くなることを示す案内表示が古く危険。	矢印表示板修繕	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから道幅が狭くなることが車からも歩行者からも分かりやすくなり、気を付けて通行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-12		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
2	西田地方小学校	布瀬町1丁目	家の車庫が車道に面している箇所が多く危険	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから歩行者と車の通行区画が分かりやすくなったことで安全に通行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－2		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
3	中央小学校	大泉東町一丁目4-13	車道の停止線が消えかかっている	停止線の引き直し	富山県警	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・停止線がはっきりしたことで、車がせり出して停止することが少なくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・横断歩道を渡るときには、左右の確認をし、必要であれば待つように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-3		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
3	中央小学校	清水町3丁目1-24	横断歩道の白線が消えかかっている	横断歩道の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・横断歩道の白線がはっきりしたことで、安全性が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・横断歩道を渡るときには、左右の確認をし、必要であれば待つように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-4		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
4	柳町小学校	稲荷町一丁目2	ポールが接着面から取れていて危険	ラバーポールの修繕(再設置)	富山県	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
ラバーポールの設置のおかげで、自転車等との接触事故を予防し、安全に歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
登下校の安全指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-6		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
4	柳町小学校	稲荷町一丁目5-2	区画線が消えていて危険	区画線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから区画線の引き直しにより、安全に歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
登下校の安全指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度ー7		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
4	柳町小学校	稲荷町二丁目4ー2付近	横断歩道の白線が消えてきている	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから白線の引き直しにより、安全に児童が横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
登下校の安全指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-10		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
5	桜谷小学校	石坂付近 石坂交差点	横断歩道白線、停止線が 消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線が見やすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

通学路進行方向の、歩行者用信号機がないので、子どもたちは、近くの信号を見てしまい危険である。歩行者用の信号機をつけてほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-11	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
5	桜谷小学校	田刈屋88 付近横断歩道	横断歩道白線、停止線が 消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線が見やすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

特になし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－23	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
6	五福小学校	五福寺町3区付 近中央サイクリン グロード	雨が降ると、数日間大きな水たまりができ、児童が通行できない。	舗装修繕	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから雨が降っても水たまりができることなく、児童が通行しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和3年度—24		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
6	五福小学校	寺町65-1	横断歩道の線が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから白線がはっきりと見えるようになり、事故の防止につながっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和3年度—25		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
6	五福小学校	寺町487	横断歩道の線が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから白線がはっきりと見えるようになり、事故の防止につながっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和3年度—26		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
6	五福小学校	寺町122	歩道の白線が消えていて危険。	区画線の引き直し	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
車道と歩道の区切りがはっきりとし、どこを歩けばよいのか明確になった。事故の防止につながっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-15		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
7	奥田小学校	永楽町町内	スクールゾーンだが、登下校の時間帯に主要道の抜け道になっている	道路入口付近に規制標識の増設を検討	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・規制標識が増設された結果、児童の登校時に抜け道として通行する車は減少している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・児童には引き続き、車に気を付けて登校することを指導していく。

・路上にスクールゾーンの標示をすることで、さらに通行する車両は減少すると考えられる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	平成30年度—7		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
8	奥田北小学校	下新北町地内	歩行者と車との距離が近い。	側溝の蓋掛け	富山市	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・通勤時間を中心に車の通が多いが、側溝が蓋掛けされ、安全な道幅が広がった。以前は、車が歩行者のすぐ脇をすり抜けることが多かったが、危険が減った。登下校する児童や学童を利用する児童も安全に通行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・道幅が狭く、車が通ったり、対向車とすれ違ったりする際には、歩行者も注意が必要である。引き続き、児童に注意を喚起する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-40		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
15	浜黒崎	浜黒崎1区	車道と歩道の境目を示す白線が消えている。	区画線の新設	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・集団登校時は、班で列を作り、車に気を付けながら登校している。児童は、白線がはっきりした後、車道にはみ出ることなく歩いている様子がうかがえる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・車通りが少なく、車道と歩道の境目がはっきりしない道では、児童が車道の真ん中を歩く姿も見られることがある。今後、道路の端を歩いたり、1列で歩いたりするなどの指導を継続して行う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和2年度－23	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
17	豊田小学校	富山市米田2丁目地内	大勢の児童が信号待ちをし、溝に落ちる児童がおり危険である。	交通安全指導、見守り活動、目印ポールを設置	学校、地域、富山市

○対策の具体

対策前	対策後
	
	設置された安全ポール

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

登校時は特に多くの児童が集中するため、複数の保護者や地域の方に見守ってもらい、安全に通行できるようになっている。
安全ポールが設置され、溝に落ちないための注意喚起に役立っている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

溝があることを知らせる安全ポールの増設が望まれる。
また、溝に蓋がされるとよい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-37		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
17	豊田小学校	富山市米田町 2丁目10-25付近	押しボタン信号機の横断時間が短く、100人以上の児童が信号待ちをしている。宅地造成により通過する児童が増加している。	信号機現示時間の調節	富山県警	

○対策の具体

対策前	対策後
	 <p>押しボタン信号機の横断時間(青の時間)の延長</p>

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

押しボタン信号機の横断時間(青の時間)が延長されたことで、一度にたくさんの児童が通過できるようになり、信号待ちの混雑が軽減した。
しかし、多くの児童が同じ時間帯に通行するため、赤の時間には多くの児童が信号待ちをしている状況である。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

押しボタン信号機の横断時間(青の時間)がさらに延長されることが望まれる。
また、信号待ちをする児童へは、広がらずにできるだけ固まって待機するように指導する必要がある。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和3年度—48		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
18	広田小学校	中富居17-17	横断歩道や歩道の白線が消えていて危険	区画線設置	富山県警 富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・横断歩道や歩道が分かりやすくなって、はみ出さないようにして通行している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・周囲の状況を自分の目で確かめながら安全に歩行するように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－52		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
19	神明小学校	有沢新町131番地近く	「止まれ」標識下の停止線が消えている。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・白線を引き直したことで、停止線がはっきりとわかり、通行する自動車がそれを意識してしっかり停止するため、安全性が増した。
- ・「止まれ」の標識の向きも、停車する車に相対する方向に向き直ったので、一時停止する箇所であることが、より明瞭になった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・特になし

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成30年度－29		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
20	堀川小学校	大泉中部地内	橋や踏切があるため複雑な交通をしている。歩行の幅も狭い。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・区画線を意識して歩行している姿を目にする。
- ・区画線を意識している自動車が多く、ゆっくり運転していた。
- ・区画線を意識して歩くように子どもたちに呼び掛ける保護者の方々がおられた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・区画線を意識した縦列歩行を指導する。
- ・区画線を歩行していても自動車も通行するため、周囲の状況を確認しながら登校することを指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-54		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
21	堀川南小学校	本郷町1区地内	道路幅が狭く、自転車と歩行者が輻輳している	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

対策前は児童が道幅いっぱい広がって歩く姿が見られ、車と接触するのではないかと心配されることが多かったが、現在は登校時に端によって歩こうという意識が見られ、状況は改善されている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

この道路を通過して通学する児童が多く、白線からはみ出して歩く姿がよく見られ、学校での指導や保護者からの児童への声かけなど、さらなる働きかけが必要である。また、この道路に接続する堀川南接骨院からサンコーまでの道路についても、登校時には多くの子供が通るため、側溝に落ちないように蓋をしたり、T字路には車の停止線を描くなどの安全対策がされるとよい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－67		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
23	山室小	秋吉102-24 交差点	R3年5月17日 交差点北東側の歩道に自家用車が突っ込む。	防護柵設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

通勤時に通る自家用車のスピードが速くて不安だったが、防護柵が設置され、歩道を歩く児童の安全が確保されて安心した。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-74		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
24	山室中部小学校	横内(第3)250番地	抜け道のため、交通量が多いが白線がない。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線が引かれたことで、歩く箇所がすっきりと分かりやすくなった。子供たちはしっかり並んで登下校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩道の幅が狭く、雪等の障害物があると車道を歩かなければならなくなるので、よく注意して登下校するよう学校で継続的に指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－77		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
25	蛭川小	赤田709-5 交差点	交差点脇の歩道横の用水に蓋がなく、交通量が激しいため脇に寄った児童が落ちる危険がある。(実際に落ちた)	目印ポール(ポストコーン)設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

目印ポールがあることにより、子供たちは側溝の位置が分かりやすくなり安全に登下校している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

下校時に東から西(写真では左から右)へ通行する際に、側溝が見えにくい。また、積雪時にも側溝の位置が分かりづらくなる。そこで、目印ポールの意味を児童に確認しておく必要がある。
また、側溝に蓋があるとより安全に登下校できると思われる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－44	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
26	太田小学校	新名地内	停止線が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

<p>対策前</p> 	<p>対策後</p> 
---	--

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・停止線が明確になり、分かりやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	平成28年度－75		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
28	熊野小	青柳新地内	道路線形が悪いため、見通し不良となっている。また、道路幅員が極めて狭く、自動車と歩行者が輻輳している。	歩道の整備	富山県	

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・交差点の形状が改良され、歩道が設置された。また、優先道路は幅員が狭く、カーブにより見通しが悪かったが、カーブが緩やかになって見通しもよくなり、右折車線が設置されて通行がスムーズとなった。さらに、横断歩道が設置された。このことから、自動車の運転手は通行や横断のため通行・横断を待機する歩行者や対向車・交差点から進入してくる自動車を視認しやすくなった。また、歩行者も走行する自動車が見渡しやすくなったことで、より安全に通行・横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・交差点の形状やカーブが緩やかになったこと、道路が拡幅されたことで、車の通過速度が上がると予想される。一時停止をしっかりと行い、自分の目で安全を確かめるようにしたい。また、設置された横断歩道をきちんと通行したい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和元年度ー76		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
28	熊野小	青柳新～林崎地内	交通量が多いが、路側帯のみで危険。	歩道の整備	富山県	

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・交差点の形状が改良され、歩道が設置された。また、複雑な道路の形状と交差点であったが、周辺の交差点の改良と合わせて道路が直線化された。合わせて、路面に赤色の着色が行われ、運転手への注意喚起となっている。このことから、車の速度が抑制され、歩行者の通行場所がはっきりして、安全に歩くことができるようになった。

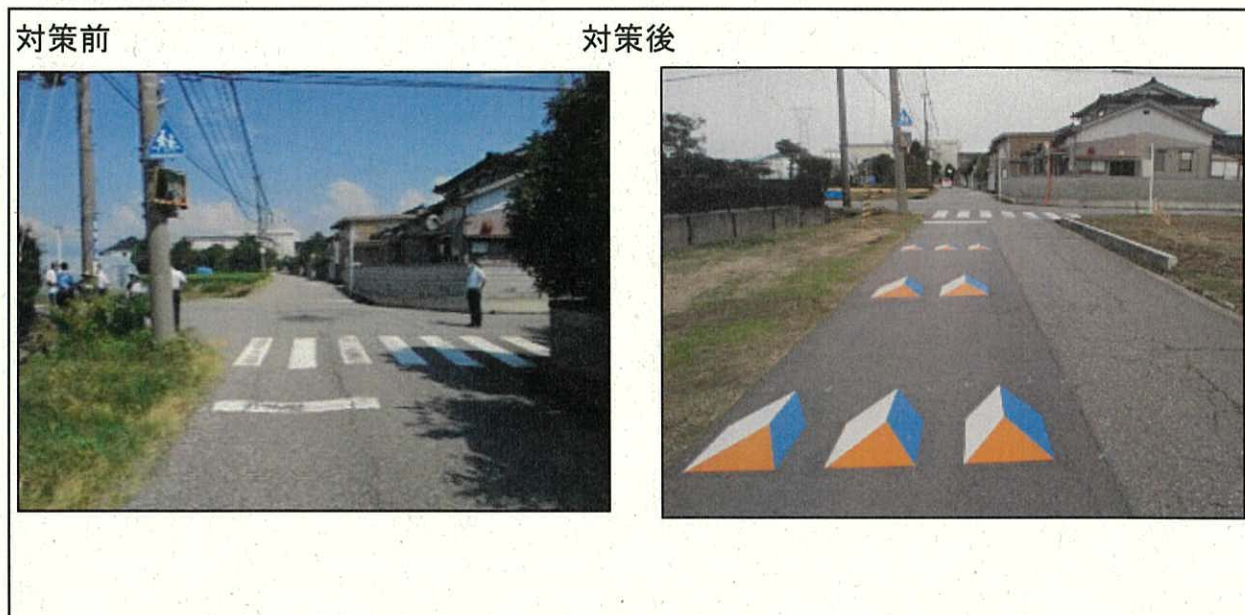
◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・道路の形状がよくなったことで、車の通行速度が上がるのが予想される。しっかりと自分の目で安全を確かめて通行するようにしたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-88		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
28	熊野小	経力68 交差点	見通しが悪く危険な交差点。地域からの要望が強く、合同点検の前倒しを希望されていた。	ラバーポール、柵の設置等	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- カーブミラーや車の通過速度の低下を狙った路面標示が追加されたこと、地域の方の働きかけにより交差点周辺で見通しを妨げていた植物の伐採や横断待機場所を確保するためのロープの設置が行われたことで、交差点の安全性や双方向への見通しの確保が格段に向上した。
- また、地域の方による横断旗の設置や交差点でのパトロール強化、学校による子供たちへの歩行方法の働きかけと徹底により、子供たちは現在、安全に通行できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- 設置されたロープは簡易的なものであり、経年劣化も想定されるため、横断待機場所のさらなる安全性向上が望まれる(ロープ後方には用水路があり、転落の危険もある)。
- 小学生のみならず、自転車の飛び出しが多いと聞く。地域での交通マナーの意識向上や啓発活動が欠かせないと思われる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度－89		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
28	熊野小	珠泉西町1-167	子供が横断歩道のないところを横断するため	止まれ文字の白線引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・経力68交差点と合わせて、地域からの要望があった場所だが、遠くからでも「止まれ」の標示が見やすくなったことで、ドライバーが交差点に気づきやすくなった。また、停止線を越えて停止し、安全確認をする車も見られたが、優先道路側(通学路上)に歩道がなく、停止線を越えることで歩行者と接触する可能性も高かった。停止線がきちんと引いてあることで、停止線を越えて安全を確認しようとする車の減少が期待される。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・依然として、通学路上には歩道がなく、路側帯も狭い。また、通学路の先(優先道路の南側)がカーブしており、見通しも悪いことから、しっかりと自分の目で周囲の安全を確かめて通行するようにしたい。また、横断歩道があることで、歩行者の横断が多い場所であることやドライバーへの注意喚起になることから、横断歩道の設置をお願いしたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－91		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
28	熊野小	南金屋115-1	常に交通量が多く、県道65号線は車の速度も高い(通勤時の交通量が特に多い)。道幅が狭く、報道も設置されていない。見通しが悪く、横断歩道もないため、横断が危険。	注意喚起の路面標示を設置	富山県	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・路面標示が何もない状態ではなく、路面の色が赤色になっていたり、「児童横断注意」と路面標示がしてあったりすることで、事故の危険性が高い交差点であることが一目で分かるようになった。また、「児童横断」と標示してあることから、子供の飛び出しの危険も分かり、速度を落として通行しようとする車が増えた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

現在、県道の拡幅工事が進んでいるが、依然として車のすれ違いが難しい。また、路側帯も狭く、歩行者と車が近い距離を通る状況は変わらず、歩行に危険が伴う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和2年度-42 令和3年度-94		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
29	月岡小学校	月岡6丁目地内、 月岡町4丁目交 差点～開発 (県道187号線荒 屋敷・月岡線)	道幅が狭く、交通量が多い	側溝蓋掛けなどによる路 肩拡幅	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

側蓋掛けの対策はしてあるが、人が歩けるほどの幅は無く、通学路としては依然として使用できないので、実際に何の改善にもなっていない状態である。今も児童は、狭い路肩を通して通学している。



◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・実際に児童が通る側の路肩の拡幅または歩道の整備が望まれる。
- ・地域の方からも、登下校の際に危険だということで、歩道の拡幅を陳情していると連絡をいただいている。
- ・児童には、引き続き、交通安全を常に意識しながら、一列出歩くこと、常に自動車に気を配りながら歩くこと等の指導を継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和4年度—47		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
30	新保小学校	西荒屋	県道へ出てくる車が多く、100名以上の児童が通るため、危険な交差点である。東側は横断歩道の白線が消えかかっている。	横断歩道の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・横断歩道が明確になったことで、車への注意喚起となっていると思われる。
- ・左右の確認や手を挙げて渡る等、児童の交通安全への意識にもつながっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・県道を渡る横断歩道が少ないことから、住民等が横断歩道のないところを渡っており危険である。児童が、その様子を見ていることから、児童の中にも、下校後に県道を渡る子どもが見られるようになっており危険である。
- ・児童は、登下校で県道を渡ることはないが、県道沿いにドラックストアやコンビニがあり、今後、生活の中で県道を横切る可能性が高い。地域からも信号機の設置を望む声が出ている。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成30年度－55		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
35	呉羽小学校	高木地内	大型車の通行があり、歩道・車道の区別がないため危険。	歩道の整備	富山市	

○対策の具体

<p>対策前</p> <p>写真なし</p>	<p>対策後</p> 
------------------------	--

○対策の効果等(当該学校において記入)

<p>◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから歩道を歩き、安全に登下校することができている。</p>
<p>◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など) 引き続き車に注意して歩行するよう指導していく。</p>

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和元年度-88		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
35	呉羽小学校	呉羽町地内	信号待ちの車が多く、通り抜けにくい。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから児童も車も白線を意識して歩行、走行することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

スペースが十分ではないので、一列で歩くこと、車に注意すること等指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－103		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
35	呉羽小学校	呉羽町(呉羽本町)	歩道を示す白線がない。道幅が狭く、車通りが多いため、車と児童が接触事故を起こす危険がある。	白線の設置	富山市	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから児童も車も白線を意識して歩行、走行することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

中学生の登校と重なって混雑しているので、自転車や車等、周囲に注意して歩行するよう指導していく。
歩行者信号が設置されるとより安全に横断することができる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-105		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
35	呉羽小学校	呉羽町(追分茶屋)	用水路が暗渠でなく、ガードレールの隙間から児童が転落する恐れがある。	安全施設(ポストコーン等)の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などからポストコーンにより、側溝があることを意識して歩行できているようである。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
児童が入れるほどの幅があるので、ガードレールが延長されるとより安全である。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和4年度—59		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
35	呉羽小学校	呉羽町1757	踏切の道幅がせまく、交通量が多い。	踏切前後の区画線の引き直し 交通安全教育 見守り活動	富山県 学校・地域	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから区画線の引き直しにより、踏切前後は安全に歩行することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

踏切内での安全について引き続き指導、見守りを続けていく。
踏切内の歩行スペースが色分けされてあると、より安全に歩行することができる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-106		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
36	長岡小学校	北代(北代2丁目)	白線が消えていて危険	区画線設置	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから子供たちは白線内を意識しながら、下校している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－109	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
36	長岡小学校	北代（北代2丁目）	白線が消えていて危険	区画線設置	富山県

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから子供たちは白線内を意識しながら、下校している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－110		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
37	寒江小学校	大塚1694番地付近	車道と歩道の分けがなく危険。	区画線を設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線を引くことにより、児童が歩道の意識をもち、白線内を歩くことで安全に登下校できるようになった。また、ドライバーも白線を設けることで、安全意識が高まり、安全運転を心がけるようになっていると感じる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

今後も子供たちの交通安全意識を高めるように、白線内を歩くよう継続して指導していきたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和元年度－94		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
39	古沢小学校	古沢地域内	白線が消えていて危険。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・白線がはっきり見えるので、歩道の外にはいけなくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

		年度－番号		令和2年度－51	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	古沢地域内	朝の交通量が非常に多く、歩行者用の信号機や横断歩道は、東西の1箇所しかない。	ガードレールの設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・信号を待つときに安全に待てるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度-114	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	境野新251	横断歩道後の歩道の白線もない。	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・白線がはっきりしたので、白線の内側を歩くようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－64		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
39	古沢小学校	古沢647番地	朝の交通量が多く、制限速度以上のスピードを出す車が多い。30kmの標識が曲がっていて見にくい。	速度標識をまっすぐ取り付ける	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・標識が見やすくなったので、ゆっくり走る車が増えた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和元年度－96		
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
40	池多小学校	西押川地内	高速道路の下が薄暗くて見通しも悪い。	カーブミラーの設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

カーブミラーの設置により、交差する左右の道からの車等の進入が確認しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

依然として高速道路下は薄暗いので、周囲の安全確認をして歩行するように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和2年度—55		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
40	池多小学校	池多地内	車が多いが、歩道が狭い。白線も消えている。	区画線の引き直し	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線がくっきりとして分かりやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩道が広くなったわけではないので、周囲の状況や車の往来に注意して歩行するよう指導の徹底を図る。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和2年度-57		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
41	水橋中部小学校	富山市水橋中村栄町地内	溝の一部に柵がなく危険	柵の設置	富山市	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・通学路の溝にすべて白い柵が付き、電信柱横にも支柱が立ったことで、子供たちは安心して歩行することができている。この場所に関しては、その後保護者や地域から特に危険箇所として聞いてはいない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・深さがある溝なので、今後も歩行に関して指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－124		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
42	水橋西部小学校	水橋辻ヶ堂交差点	歩行者用信号の青色信号表示の時間がとても短い	秒数調整済	富山県警	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

現段階での調整は終えており、不都合はない。水橋学園への実際の通学状況により秒数の調整具合が変わるので、通学が始まったらまた調整する。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

実際に通学路になった場合、コンビニ側から横断した後、路側帯が狭く、駅方面への歩道の確保が課題になる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-71		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
43	水橋東部小学校	水橋狐塚212-1	白線が消えかかっている	白線(外側線)の引き直し	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

○白線の引き直しにより、歩行者の歩く箇所が明確になった。

○白線の内側を歩くこと、自動車等が来ないか確認することを指導し、児童の安全に対する意識を高める。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

○降雪の時期には、除雪した雪が路側にあり、車道を歩く状況にある。

○見守り隊の方との連携により、登下校時の安全を見守る。積雪の状況に応じて、通学路の歩き方を指導し、現地での児童の見守りを教員が行う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－73		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
43	水橋東部小学校	水橋上桜木209-1	歩道の横は田畑と用水があり、転落の危険。	老朽化した防護柵(用水路部)の更新 交通安全教育 見守り活動	富山県 学校・地域	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

○柵が新しくなり、身体が入りにくくなった。また、歩道と水田の段差がなくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

○用水路の補修により、溝が歩道により近くなった上、柵がないため、溝への転落の危険はある。溝沿いに鉄柵があるとよい。

○大雨等の降水状況により、用水に近づかないなどの指導を児童に行う。また、歩道以外の場所を歩かないことを児童に指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－127		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
44	三成小学校	水橋市田袋393	トラックの往来が激しいが、道幅が狭く、白線がない。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 車道と歩道の境界線として区画線が整備されたことで、以前よりも安心して歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 道幅が狭い道路なので、トラックの往来が多い日には、1列で歩き、区画線をはみ出して歩行しないよう児童に指導していきたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和3年度一134		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
44	三成小学校	水橋高寺157から上条小学校前の立山水橋線までの通学路	富山市水橋高寺157から上条小学校前の立山水橋線までの通学路に歩道がない。	区画線の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 車道と歩道の境界線として区画線が整備されたことで、以前よりも安心して歩行できるようになった。

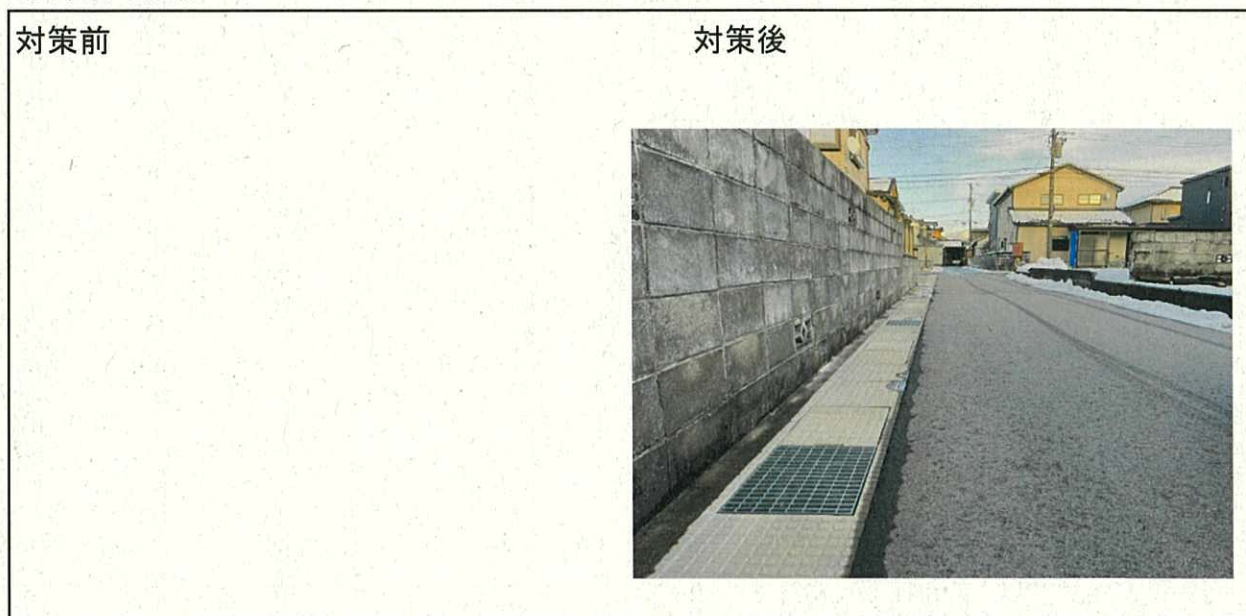
◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 自動車が歩道に寄ってくることがあるので、特に、雨や雪の日等、傘を差して歩く際には、区画線をはみ出して歩行しないよう児童に指導していきたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	平成29年度－55		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
45	大沢野小学校	長附地内	道路の側溝が開渠であるため、転落の危険性がある。	側溝蓋掛け	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから側溝に蓋が付いたため、足を踏み外して落ちる心配もなくなり、安全に登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	平成30年度ー81		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
46	大久保小学校	中大久保地内	路肩がなく、歩行者と自動車との距離が近く危険	路肩拡幅	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから路肩を拡張したことで、歩道が広くなり、より安全に歩くことができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
横に広がらず、一列で白線の内側を歩くよう引き続き指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度—番号	令和3年度—138		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
46	大久保小学校	中大久保53	路肩が狭く、危険	路肩拡幅	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから路肩を拡張したことで、歩道が広くなり、より安全に歩くことができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
横に広がらず、一列で白線の内側を歩くよう引き続き指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成29年度－58		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
47	船峠小学校	大野地内	用水に転落の危険あり。	転落防止柵の設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・用水沿いに転落防止柵が設置されたことによって、安全に通行することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・転落防止柵は設置されたが、冬期間の降雪、積雪時や、降雨で用水の水量が多いときには用水に近付かないこと等、安全指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和2年度一64		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
47	船嶺小学校	坂本～二松付近	登校時間に特に交通量が多い。歩道が狭く危険。	歩道の設置	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・約220mに渡って縁石で車道と分離された歩道が設置されたことにより、児童は安全に登校することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・登校時間帯に自動車の交通量が多いため、自動車等の往来には気を配りながら登校すること等、指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－143	
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
47	船峠小学校	坂本1845	交差点で横断待機時、車道と歩道を分けるものがなく危険。	縁石及び視線誘導標を設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・車道と歩道が縁石と視線誘導標で分離されたことによって、児童は交差点手前で安全に待機することができ、安心して交差点を横断することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・登校時間帯に自動車の交通量が多いため、自動車等の往来には気を配りながら登校すること等、指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-79		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
47	船峠小学校	寺家1356	白線が消えていて危険。	区画線引き直し	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線が引き直されたことによって、子どもたちも自動車を運転する大人も、交通安全や交通ルールを守ろうという意識を高めて、歩いたり運転したりすることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・見通しの良い直線道路のため、スピードを出して走行する自動車もあるので、自動車の往来には気を配るなど、指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成28年度－137	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
48	上滝小学校	上滝地内	道路幅員が極めて狭く、自動車と歩行者が輻輳している。	歩行区間を整備	富山県

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
道幅が広がり、歩行者も自動車の運転手も安心して通ることができるようになった。(地域の方の声)

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－81		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
48	上滝小学校	大山上野615	通学路横に水の流れが速い用水があり、柵やガードレール等もなく危険。	用水反対側に外側線設置	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

外側線があることにより、以前よりは安心して児童の登下校を見守ることができる。児童が用水側を歩くこともあるようで、危険を感じることもある。今後も、より安全な対応がなされることを求めている。(通学路を歩く児童の保護者の声)

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

外側線側を歩くように呼びかけていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-82		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
50	福沢小学校	東福沢7区1745付近	車道のカーブで自動車が歩行者側に近づいて危険。	カーブ注意喚起の路面標示(ドットライン等)設置	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 下校時、大きなトラックが通ったが、速度を落とし、子供たちを大きく避けて通っていた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 登下校時には、車道に近づかないように、1列で歩くことを今後も継続して指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」P D C Aシート

			年度－番号	令和3年度－158		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
53	杉原小学校	八尾町杉田111-1	路肩が狭く危険	路肩拡幅	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等（当該学校において記入）

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
幅が広くなったので、車との距離ができて歩きやすくなった。

◇その他（今後の指導の充実やさらなる改善点など）

幅が広がったが、車通りが多くスピードも出ている車が多いので、引き続き1列歩行等交通安全ルールを指導していきたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－86		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
53	杉原小学校	八尾町深谷9957番地付近	横断歩道の白線が消えかかっている	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線がはっきりしたことで、歩行者、乗用車の運転手ともに白線を意識して利用している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

横断歩道をしっかりと利用して歩行することを引き続き指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度－87		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
53	杉原小学校	八尾町深谷327番地付近	横断歩道の白線が消えかかっている	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線がはっきりしたことで、歩行者、乗用車の運転手ともに白線を意識して利用している。

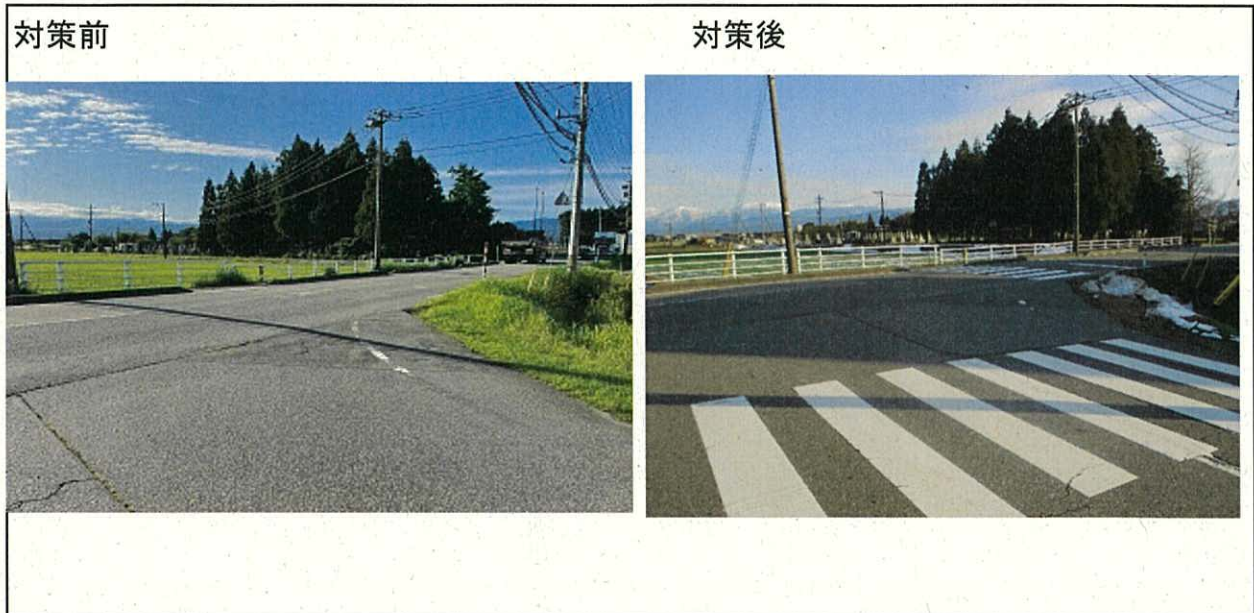
◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

横断歩道をしっかりと利用して歩行することを引き続き指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－89		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
54	保内小学校	八尾町奥田131番地付近	横断歩道が消えている	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
横断歩道が明確になり、児童が横断歩道をしっかり渡り、安全に登下校することができるようになった。車の運転手からも横断歩道が明確に見え、安全意識の向上につながっている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－90		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
54	保内小学校	八尾町三田	白線が消えている	外側線の引き直し	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから路側帯の白線が明確になり、児童が車道にはみ出さずに安全に登下校しようとする意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－91	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
54	保内小学校	八尾町新田(下新田)476番地付近	白線が消えている	外側線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから路側帯の白線が明確になったことで、車道にはみ出さずに安全に歩こうとする意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－92		
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
54	保内小学校	八尾町新田101番地 新田交差点	横断歩道が消えている	横断歩道の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから横断歩道が明確になり、児童や地域住民が安全に横断できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度-94		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
56	速星小学校	婦中町709	カーブミラーはあるが交通量が多く危険。	一時停止規制を設置	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 停止線と「止まれ」の表示、「止まれ」の標識が設置された。
- ・ 丁字路を北上する車は減速・停止しており、子供たちは安心して通行している。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

児童は下校時に道いっぱい広がらないよう、また、「必ず車の方が止まってくれる」と油断しないよう、引き続き指導や見守りを適宜行っていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度-95		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
56	速星小学校	婦中町速星642 婦中町笹倉22 踏切前後	歩道が狭く傘が車に接触しそうになる。	踏切前後の区画線の引き直し	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・踏切の前後は白線がはっきり引かれている(A)。
- ・歩道に標識の支柱等がある場合(A)は、その内側を通るよう指導している。
- ・歩道幅は拡幅されてないので、1列で歩行するよう指導を続けている。自動車は子供から距離を取るよう走行している(B)ため、接触事故は起きていない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

下校時は登校時に比べて気が緩みがちになることに加え、自動車と同じ左側を歩行しているため、現地指導(見守り)を強化できるとよい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度-番号	令和3年度-171		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
57	鷺坂小学校	婦中町田島北交差点	横断距離が長いため、渡り終えるために時間を要する。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線が引き直されたことで、渡る先までしっかりと見通せるようになった。児童にも横断歩道の距離がつかみやすくなり、信号が青の時間内に渡りきろうとする意識が高まった。だらだら歩くことなく、早足で横断する登校班が増えた。

車の運転者からも横断歩道の存在が遠くからでも見えるようになり、減速して交差点に進入するようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

登校時間帯に児童が集中する交差点である。地域の見守り隊の方に、必要に応じて1列でなく、2列で横断するよう声をかけてもらうようお願いする。

登校時間帯だけでも、青信号の時間を延長していただけるとありがたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度-番号	令和3年度-172		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
57	鶺坂小学校	婦中町田島 1135-1	路肩が狭く危険。	路肩拡幅	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

これまで、側溝の上を歩いていたため、段差につまずき転倒する児童がいた。また、降雪時には歩道が確保されず、車道にはみだして歩かなければならない箇所があった。路肩が拡幅されたことで、平らな歩道ができたこと、降雪時にも歩道が確保されたことにより、安全に歩行できるようになった。

車の運転者も、登校する児童と安全な距離を保って走行できるようになり、接触等の事故の心配が軽減された。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

朝の時間帯は、車の通行量が大変多い道路である。白線だけでなく路側帯が設置されれば、車が歩道に進入することを避けることができる。路側帯の設置を希望する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度-番号	令和4年度-96		
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
57	鶺坂小学校	婦中町下轡田570	道路が狭い上に、車の通りが多いので、児童と車の接触の可能性がある。	区画線の引き直し	富山市 学校・地域	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

区画線がくっきり見えるようになったので、児童の白線内を歩こうとする意識が高まり、車道にはみ出さないように、1列になって歩行する登校班が増えた。

車の運転者からも区画線がはっきり見えるようになったことで、白線内に歩行者がいるかもしれないと、速度を落とし、前方に気を付けて走行するようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩道が狭いことは解消されていないので、依然として車との接触の危険性がある。登校時間帯の通行規制(一方通行、通行禁止等)を希望する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－99		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
58	朝日小学校	婦中町下条475付近	白線が消えていて危険	外側線の引き直し	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線がはっきりと見えることで、用水側も田んぼ側も、運転手の目に留まりやすく、歩行者も白線から道路の中央寄りに広がって歩かない意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

白線はあるものの、歩道としての幅はほとんどない状態なので、道路の際を伝って歩き、自動車への接触や用水への転落に気を付けるよう指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－100		
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
58	朝日小学校	婦中町下条551 8付近	白線が消えていて危険	外側線の引き直し	富山市	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線がはっきりと見えることで、運転手の目にも留まりやすく、狭い歩道を歩く児童にも注意が向きやすい。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

白線はあるものの、歩道としての幅はほとんどない状態なので、道路の際を伝い周囲に気を付けながら歩くよう指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-102		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
59	宮野小学校	婦中町地角972-4	押しボタン信号機のボタンが道路側に向いているため危険	押しボタンの向きを修繕	富山県警	

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
 ・押しボタンの向きが改善されたことで、児童の安全が確保された。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
 ・横断の際は車の停止を確認してから渡るよう指導を継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和元年度－138		
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
60	古里小学校	婦中町長沢地内	横断歩道ありの印が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線を引き直したことで安全に登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

引き直してから日がたち、一部分消えかかっているため、しばらくしてから塗り直しを希望する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和2年度-79		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
60	古里小学校	婦中町新町地内	横断歩道の白線が消えかかっている。	横断歩道の白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線を引き直したことで安全に登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

引き直してから日がたち、一部分消えかかっているため、しばらくしてから塗り直しを希望する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－179	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	古里小学校	婦中町長沢4592	横断歩道の白線が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線がはっきりとなり、安全に登下校できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-103		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
60	古里小学校	婦中町長沢付近 辺呂川	横断歩道が消えかかっている。	横断歩道の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線がはっきりとなり、安全に登下校できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成30年度－113		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
62	神保小学校	婦中町千里地内	とても通行量が多い道路を横断しなければならぬ。	千里八尾線道路改良整備により当該地点の交通量の減少を図る	富山県	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

千里八尾線バイパス道路改良整備によってスーパー農道の交通量がいくらか減少した。しかしながら通勤通学時は、相変わらず交通量は多く、横断には注意を要する。また、トラック等の大型車も通行するため、十分に気を付けて歩行させている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

引き続き、安全に気を付けて登下校できるよう指導する。また、保護者と連携して登校時には定期的に大人が見守ることができるようにする。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－192		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
63	山田小学校	山田小島862付近 砺波・細入線	停止線が消えかかっており危険。	白線の引き直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

- ◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
- ・白線がはっきりひかれたことで、以前より歩きやすくなった。
 - ・自動車が停止線できちんと止まってくれるので、安心して歩ける。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度-109		
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体	
64	神通碧小学校	楡原704	「止まれ」が消えかかっており、危険	表示の塗り直し	富山県警	

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

「止まれ」の表記が明確になったことで、児童が横断する際に、自動車が余裕をもって停止するようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)